

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 24 日作成)

小委員会名	ライフスタイル小委員会	主 査 名：定行まり子 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (住宅計画運営委員会)	委員長名：松村秀一 主 査 名：高田光雄
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2012 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>住宅建築は、そこに住む人々の生活のあり方に規定されていることから、生活者自身を知ることが重要である。そこで、個人や家族の生き方や生活のあり方に注目した研究活動をおこなうために、ライフスタイル小委員会を設置する。</p> <p>2年間に渡り、「少子高齢社会における家族のゆくえと住まいのこれからー共同・協働と住まい」をテーマに活動を進める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コレクティブハウジングを中心テーマとしたシンポジウムの開催 2. 子育て環境を重視した集合住宅事例の視察 (UR住宅等) 3. 公開研究会に向けた、他分野の研究者・実務者を交えた学際的な観点からの研究会の実施 4. 委員による研究発表 5. 都市計画委員会・農村計画委員会・建築経済委員会・建築計画委員会による「住宅系研究報告会論文集」に対する支援 (報告会の運営・論文査読) 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	定行まり子 (日本女子大学) 大橋寿美子 (湘北短期大学) 佐々木誠 (日本工業だ大学) 小池孝子 (日本女子大学) 浅沼由紀 (文化女子大学) 稲葉修 (三井ホームデザイン研究所) 宇杉和夫 (日本大学) 加茂みどり (大阪ガス) 花里俊廣 (筑波大学) 山崎さゆり (田園調布学園大学) 中山和美 (東京電力) 妹尾理子 (香川大学) 牧野唯 (奈良女子大学) 番場美恵子 (昭和女子大学) 岡崎愛子 (住宅総合研究財団)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2010 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：なし

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	

対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 <small>(当初の活動計画と得られた成果との関係)</small>	<p>活動計画として掲げた5項目のうち、2・4・5の3項目について実施することができた。特に、新規加入委員が中心となり研究課題についての報告を行うことで、委員会においてその目的・目標を共有することができた。また、項目1に関しても、コレクティブ住宅の見学会を実施し、今後の活動への布石とすることができた。</p> <p>また、住宅計画小委員会における活動のうち、「現代集合住宅のり・デザイナー事例で読む“ひと・時間・空間”の計画」の刊行、シンポジウム「住みたいと思う集合住宅とは～研究者と実務者のクロストーク～」の開催にあたり協力をおこなった。</p>
委員会活動の問題点・課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. シンポジウム成果の一般への還元手法の検討 2. (1. と関連して) HP公開による一般への情報提供の検討 3. 公開研究会の実施

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。